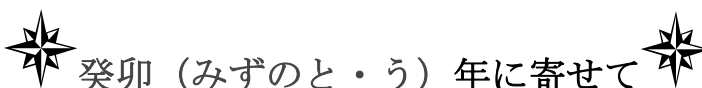


# 村上かおる便り

発行日：2023年 1月 吉日 発行：村上かおる後援会  
後援会事務所：住田町上有住字西野 189-1 携帯電話 090-2790-0564

G - m a i l : [nishino.kaoru@gmail.com](mailto:nishino.kaoru@gmail.com)

URL ホームページ : <http://www10.plala.or.jp/mkaoru/>



## <近況アラカルト>

令和5年の新春を寿ぎ、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素より私の政治活動に対し温かいご理解と力強いご支援を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

2020年1月上旬、新型コロナウイルス感染症が国内で確認されてから3年になろうとしています。現在、ウイルスは変異を繰り返しながら感染8派の真只中にあり予断を許さない状況下です。一日も早い普段の日常が戻ることを祈ります。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻、安倍晋三元首相の銃撃事件、北朝鮮ミサイルの相次ぐ発射、32年ぶり円安1ドル=150円突破など、国内外で社会を揺るがす出来事が沢山ありました。そんな中、北京冬期五輪・パラリンピックでは日本勢が活躍、我が気仙出身ロッテ佐々木朗希投手が28年ぶりの完全試合達成、サッカーW杯で日本が強豪ドイツ、スペインを破り日本中に大きな感動を与えてくれました。「ブラボー」です。

新年の癸卯（みずのと・う）年は、「成長がこれからも期待される年」とあります。本年が、皆さんにとって癸卯（きぼう）＝希望の叶う良き年になることを心よりお祈り致します。

12月定例議会では令和5年度予算、林業振興の新しい視点、鳥獣害対策について一般質問を致しました。

私の原点である「新しい視点、ひたむきに政治」を忘れず今年も頑張っ<sup>て</sup>まいりますので、引き続き強力なご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

感謝 村上 薫



## みんなで聞いてだけで！

◎ 12月定例議会、私の一般質問<項目と要旨>です。

### 1. 令和5年度予算について

…「自治体DX・GXは総力戦で」

問 新年度予算に係る町長の重点施策は何か。

☞裏面に続く

- 答
- ①人口減少対策—若年層の流出抑制、子育て世代流入推進と子育て環境の確保
  - ②新型コロナウイルス感染症への対応—生活支援と事業支援
  - ③国の施策—自治体DX（デジタル変革）・GX（脱炭素による社会変革）の推進

## 2. 林業振興の新しい視点 …「担い手育成、再造林は 将来の町づくり」

問 「森林・林業日本一を目指す町」として、住田高校に林業科又は森林環境科設置を県に要望し、実現を図り林業担い手育成を図っては如何か。

答 既に県教委より「新たな県立高校再編計画」が示されていることから、新たに設置されることは困難と考える。

問 私有林は、伐採後約7～8割が植林されず放置されている。施業計画と収支見込みを作成、森林所有者に説明し再造林の働きかけをする秋田県の「造林マイスター」制度の検討をすべきではないか。

答 現在、地区毎に航空レーザー測量、森林所有者の意向調査を実施し、今後の森林整備に係る基礎データの収集に努めている。造林マイスター等の事例も注視し乍ら各種林業施策を推進していく。

問 建設業の工事端境期（3～6月）に、林道や作業道の開設及び修繕、地拵え・植林・草刈り発注する等、林・建連携を強化し更なる林業振興を図るべきでは。

答 林・建連携は、担い手対策、適切な森林整備を進める為の手段の1つと捉えている。森林組合等関係者と協議をしていきたい。

問 所有林の境界線確認方法と2019年より各自治体で運営が開始された「林地台帳制度」の町民周知を図るべき。

答 「広報すみた」で今年5, 9月号でそれぞれ掲載し、町HPでも公開している。地域に入って林業施策を進めていく。

## 3. 鳥獣害対策について …「イノシシ対策、早急な対応を」

問 今年になって一気にイノシシの被害が急増している。早急な対応が必要。

答 イノシシ用箱罟、くくり罟の貸出し等実効性のある対策を進める。

問 イノシシはシカより危険で捕獲が難しい。イノシシ捕獲補助金12,000円/頭をシカと同額の14,000円/頭とすべきでは。

答 ハンターの声も聞き検討していく。

問 他県のようにシカに対しても猟犬使用を解禁すべき。県との協議は。

答 猟友会との意見交換を行いながら情報収集に努めていく。

☀ 地域課題：私自身気づかない点がたくさんあります。どうぞ、お気軽にお声がけ下さい。